2026年12月期 第3四半期

補足資料

2026年11月13日（金）

株式会社ビーグリー（Beaglee Inc.）
東証スタンダード：3981

2026年12月期3Q エグゼクティブサマリー

売上高	調整後EBITDA	営業利益	当期純利益
11,608百万円	**1,386百万円**	**666百万円**	**231百万円**
（前期比 8.5% 減）	（前期比 20.2% 減）	（前期比 33.6% 減）	（前期比 52.5% 減）

- 売上高は、両セグメントともに減収となったことで、**前期比8.5%の減収**となった。
- Cセグの減益の影響が大きく、調整後EBITDAは、**前期比20.2%の減益**、営業利益は、**前期比33.6%の減益**となった。
- 当期純利益は、営業利益の減少に伴い、**前期比で減益**となった。

注：調整後EBITDA＝営業利益＋減価償却費（出版権の償却費を含む）＋のれん償却費＋敷金償却費＋株式報酬費用±その他の調整項目

© Beaglee Inc. All rights reserved.

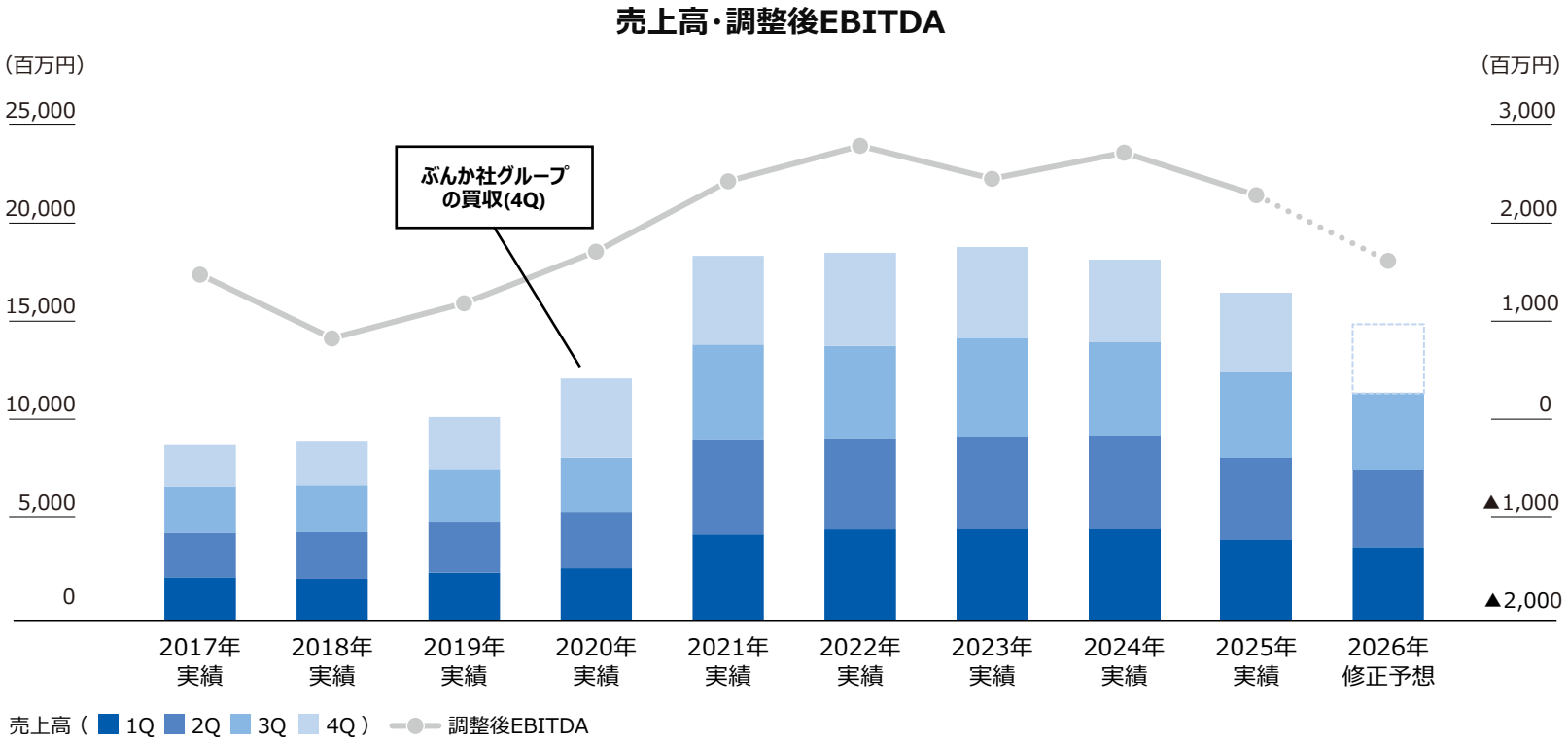
（単位：百万円）

P / L	2025年12月期 3Q 累計	2026年12月期 3Q 累計	前期比 増減額	前期比 増減率
売上高	12,688	**11,608**	▲1,080	▲8.5%
調整後EBITDA	1,736	**1,386**	▲350	▲20.2%
営業利益	1,003	**666**	▲336	▲33.6%
経常利益	968	**629**	▲338	▲35.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	486	**231**	▲255	▲52.5%
1株当たり当期純利益 (円)	87.16	**41.37**	▲45.79	–

注：端数処理の都合、合計値は不一致
注：調整後EBITDA＝営業利益＋減価償却費（出版権の償却費を含む）＋のれん償却費＋敷金償却費＋株式報酬費用±その他の調整項目

© Beaglee Inc. All rights reserved.

売上高・調整後EBITDAの推移



注：「2026年修正予想」の売上高は3Qまで実績値、調整後EBITDAは修正予想
注：調整後EBITDA＝営業利益＋減価償却費（出版権の償却費を含む）＋のれん償却費＋敷金償却費＋株式報酬費用±その他の調整項目

© Beaglee Inc. All rights reserved.

（単位：百万円）

B/S	2025年12月期末		2026年12月期 第3四半期			
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	補足
流動資産	8,623	52.1%	**6,837**	47.9%	▲1,786	
固定資産	7,932	47.9%	**7,437**	52.1%	▲495	のれん　67.0億円
資産合計	16,556	100.0%	**14,274**	100.0%	▲2,282	
負債合計	8,493	51.3%	**6,202**	43.5%	▲2,290	D/E レシオ　0.31
純資産合計	8,063	48.7%	**8,072**	56.5%	+8	
負債･純資産合計	16,556	100.0%	**14,274**	100.0%	▲2,282	
自己資本比率	48.6%		**56.4%**			

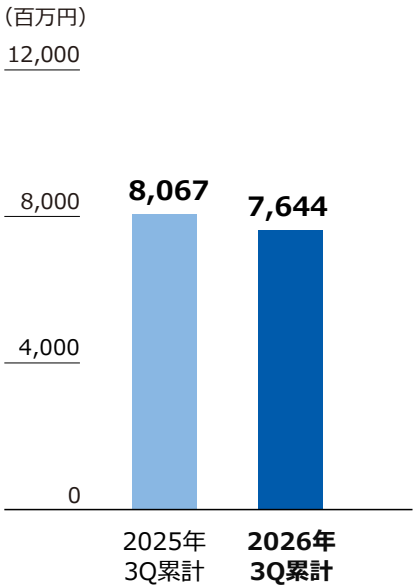
注：端数処理の都合、合計値は不一致
注：出版権は2026年12月期第3四半期をもって全額償却が完了

© Beaglee Inc. All rights reserved.

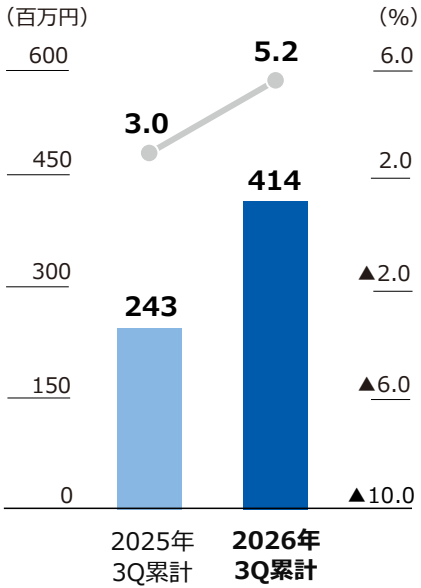
セグメント内訳 プラットフォームセグメント

プラットフォームセグメント…コミック配信サービス「まんが王国」の運営、まんが王国オリジナル作品のデジタル出版、その他周辺ビジネス

売上高



営業利益・営業利益率



売上高

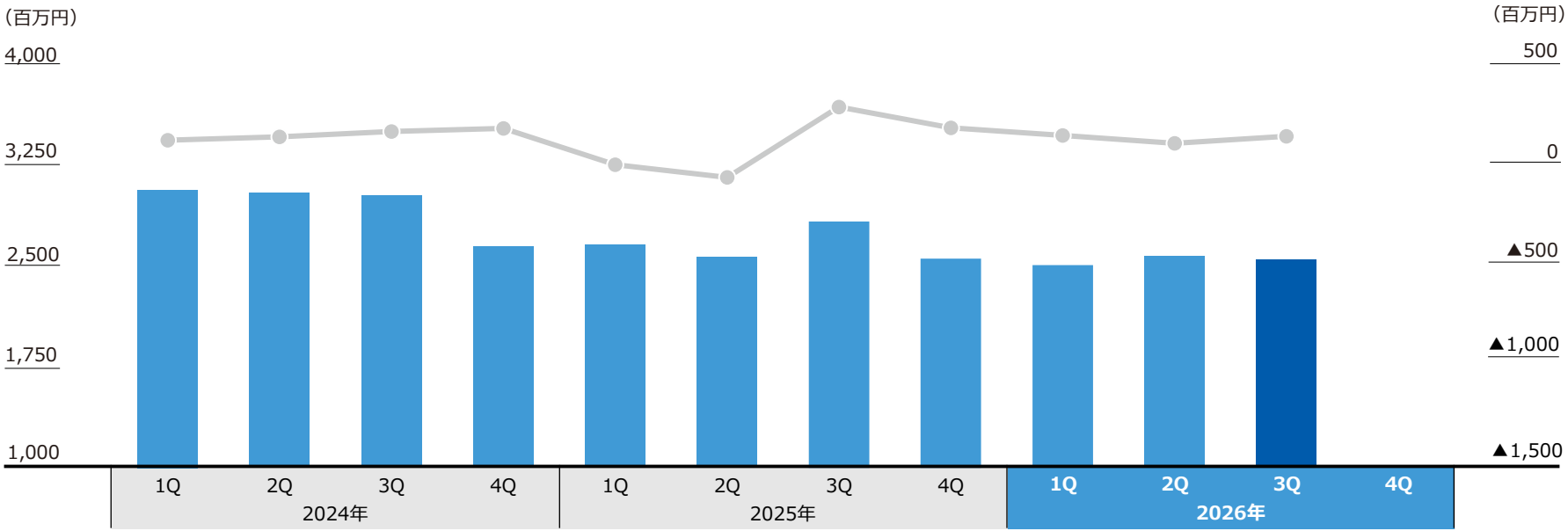
- 売上高は、QonQ99%、YonY94%となった。
- 『まんが王国』の売上高は、MAUの減少をARPPUの伸長で補いきれず、YonY94%となった。
- MAUは、季節要因によりQonQで微増したものの、前期に実施した広告施策の反動により、YonYでは減少となった。
- 外販売上高は、当社オリジナル作品「この男、優良物件につき ～クレクレ義妹が私のすべてを奪ってきます～」が第2四半期に続きヒットを維持し、好調に推移した。

営業利益

- 営業利益は、広告宣伝費をはじめとした販売管理費の減少により、YonY+170百万円となった。
- 広告宣伝費は、効率的な広告運用の実施により、YonY▲229百万円となった。
- 前期に発生した本社移転等に伴う一時費用の剥落が増益に寄与した。

© Beaglee Inc. All rights reserved.

Pセグ 売上高・営業利益

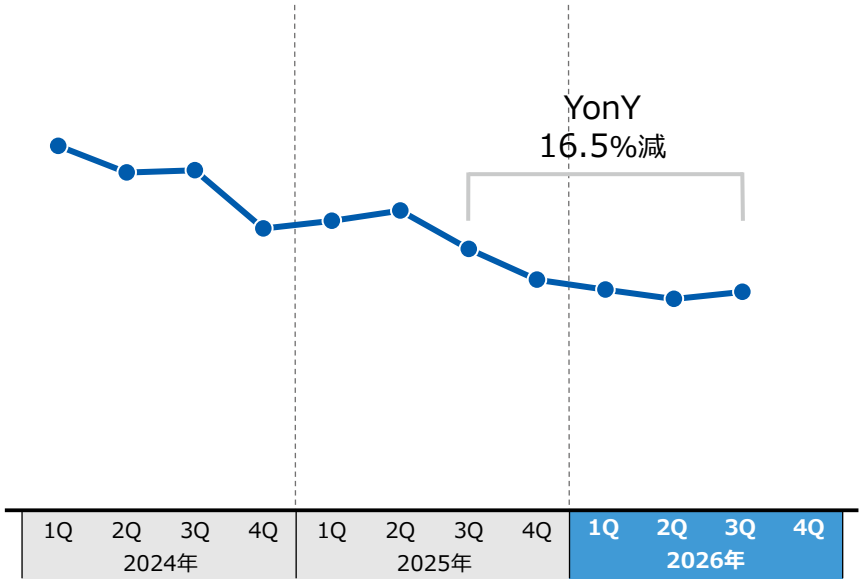


注：売上高はセグメント間の内部売上高又は振替高を含む

© Beaglee Inc. All rights reserved.

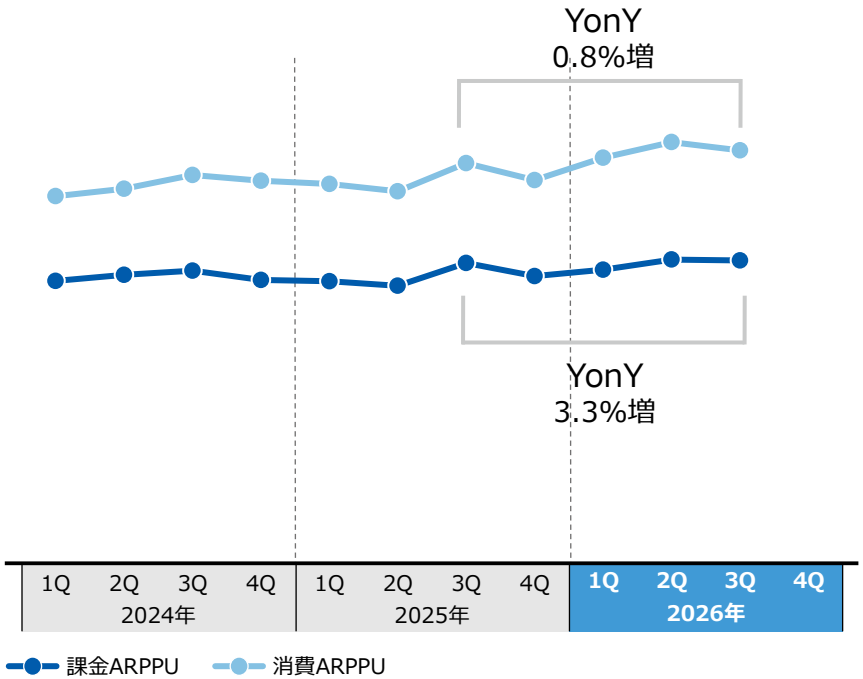
プラットフォームセグメント KPI

MAU



『まんが王国』を訪れた会員数の推移

ARPPU（課金・消費）



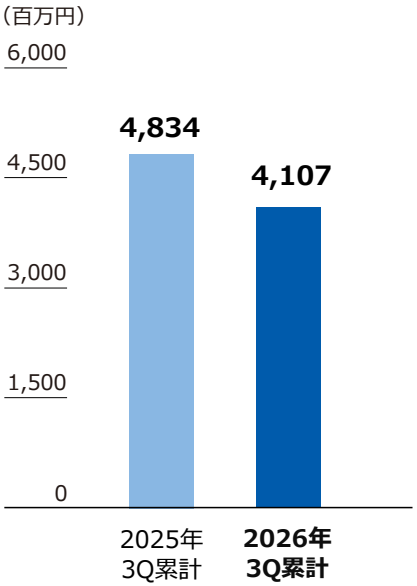
課金額・消費額を有料会員数で割った金額の推移

© Beaglee Inc. All rights reserved.

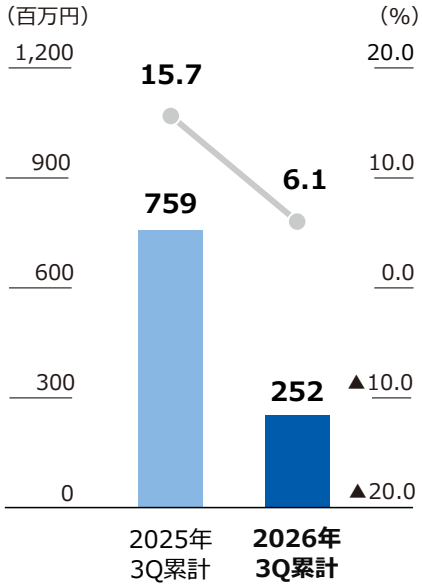
セグメント内訳 コンテンツセグメント

コンテンツセグメント…ぶんか社を中心とする書籍・雑誌の出版、およびそれらのデジタル出版

売上高



営業利益・営業利益率



売上高

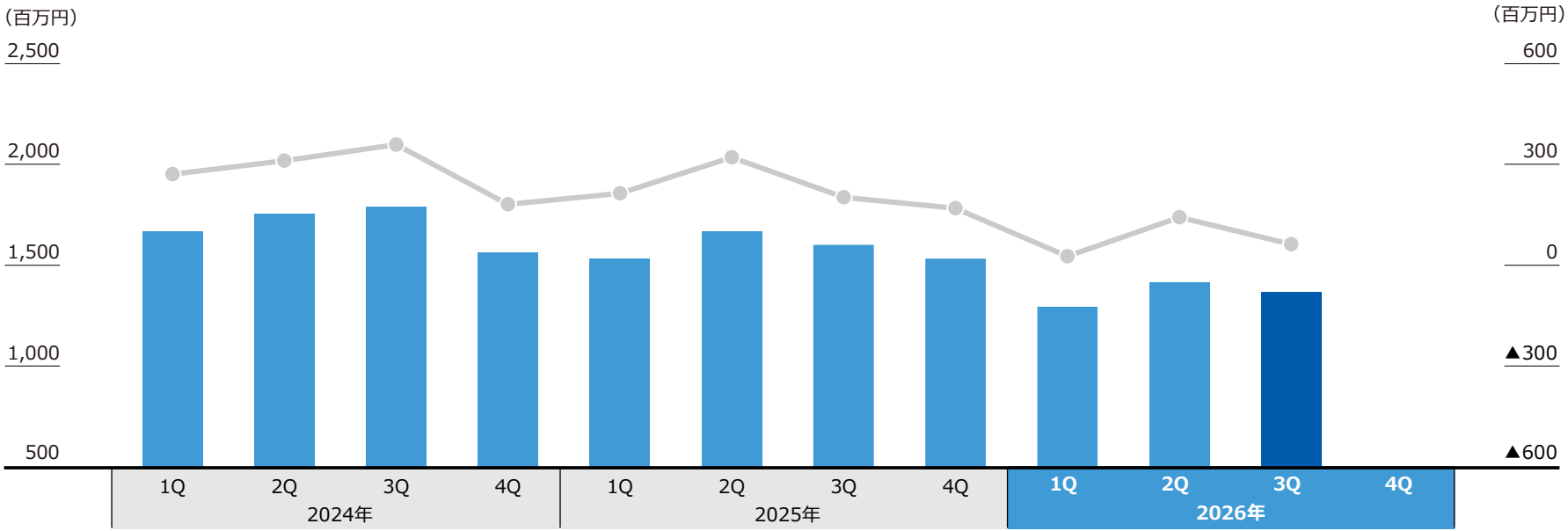
- デジタル売上高は、市場の成熟化及び競争激化に伴い、1タイトル当たりの売上高が減少したことに加え、ヒットタイトル数の減少により、YonY85%の3,231百万円となった。
- 紙出版売上高は、ヒットタイトル数が少なかったことを受け、YonY83%の876百万円となった。
- セグメント売上高は、デジタル売上高が前期比で減少したことで、YonY85%となった。

営業利益

- デジタル売上高が前期比で減少したことに加え、原価率が上昇したことにより、デジタル収益はYonYで減少した。
- 紙出版収益も同様にYonYで減少した。
- セグメント利益は、主にデジタル収益の減少により、YonY▲507百万円となった。

© Beaglee Inc. All rights reserved.

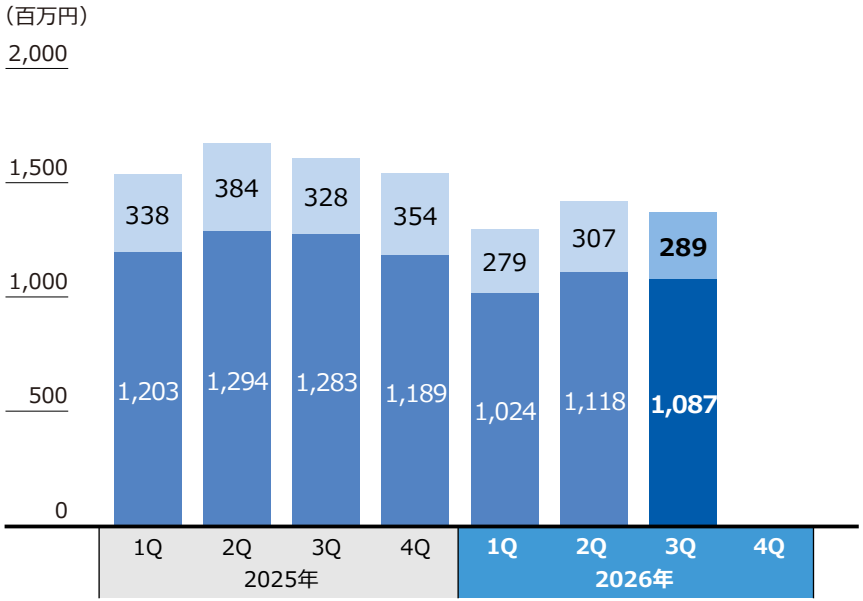
Cセグ 売上高・営業利益



注：売上高はセグメント間の内部売上高又は振替高を含む

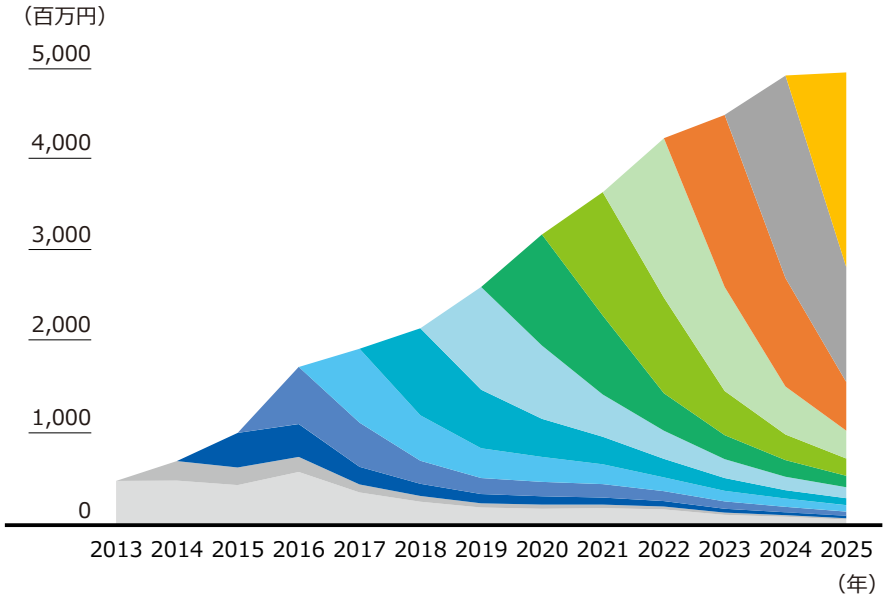
© Beaglee Inc. All rights reserved.

Cセグ 売上高



注：端数処理の都合、合計値は不一致

デジタル売上高と配信開始時期



注：管理会計数値のため、財務会計数値と不一致

© Beaglee Inc. All rights reserved.

通期業績予想（全社）

2026年8月14日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

（単位：百万円）

P / L	2025年12月期	2026年12月期		前年同期比		期初予想比	
	実績	期初予想（２月13日公表）	修正予想（８月14日公表）	増減額	率	増減額	率
売上高	16,720	17,091	**15,263**	▲1,456	▲8.7%	▲1,828	▲10.7%
調整後EBITDA	2,346	2,441	**1,675**	▲670	▲28.6%	▲765	▲31.4%
営業利益	1,368	1,491	**745**	▲622	▲45.5%	▲745	▲50.0%
経常利益	1,319	1,443	**698**	▲621	▲47.1%	▲745	▲51.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	683	721	**271**	▲412	▲60.3%	▲449	▲62.3%
1株当たり当期純利益 (円)	122.37	129.05	**48.55**	▲73.82	–	▲80.50	–

注：端数処理の都合、合計値は不一致
注：調整後EBITDA＝営業利益＋減価償却費（出版権の償却費を含む）＋のれん償却費＋敷金償却費＋株式報酬費用±その他の調整項目

© Beaglee Inc. All rights reserved.

見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。
- これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、
  実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった
  一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 本資料内には、事業環境の説明を行う上で参考になると考える情報を掲載しておりますが、
  会計監査人の監査を経ていない財務情報も含まれており、その内容の正確性を完全に保証するものではありません。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、
  当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。
- 本資料に記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の商標又は登録商標です。

© Beaglee Inc. All rights reserved.

クリエイターとファンを繋ぎ、新たな価値を創造する







株式会社ビーグリー（Beaglee Inc.）証券コード：3981
Email：ir@beaglee.com

© Beaglee Inc. All rights reserved.